



<市町村探訪>

大河ドラマ「新選組!」に合わせた町おこしの取り組み (玉造町)

はじめに

玉造町は、茨城県の南東部、日本で琵琶湖に次ぐ第2位の大きさの湖、霞ヶ浦(西浦)東岸に位置する、豊かな水と大地に抱かれた伝統文化に育まれたまちです。主な産業は農業で、イチゴ、エシャレット、セリ、春菊の4品目は県指定銘柄を地の指定を受けており、首都圏への生鮮食料品の供給地として高まりをみせています。また、霞ヶ浦ふれあいランドや水郷筑波国定公園第3種特別地域高須崎公園、西蓮寺や三昧塚古墳の史跡など、美しい自然と豊かな歴史が融和した観光資源にも恵まれています。



新選組まちおこし事業実行委員会の発足

NHK大河ドラマ「新選組!」に合わせて町おこしをしようと、新選組の初代局長、芹澤鴨、芹澤の腹心で副長助勤として活躍した、平間重助が生まれた町として、町観光協会は昨年4月に新選組まちおこし事業実行委員会を立ち上げ、同にいくことを決定の針を決め、町としても助成していくことを決定におした。同実行委員会は、同協会副会長が呑員長を務め、委員は芹沢家の子孫や平間家子孫、町文化財保護審議会長、町郷土文化研究会長、玉12名で構成されています。

新選組ゆかりの地である玉造町を広くPRし、 観光面から町の振興を図るため、具体的には新 組の初代局長である芹澤鴨や新選組結成時 の隊士である平間重助が玉造町出身であること を広くPRし、玉造町を全国に知らしめることに より、観光入込み客を誘導します。併せて町 とより、では各種事業の実施や事業への参加を が立ては各種事業の実施や事業への参加を で、町の歴史を再発見することにより郷土の を育むことを目的としています。大河ドラマ終す で育むことを目的としています。大河ドラマ後は 集客力が落ちますが、リピーターを増やして ります。

新選組まちおこし事業実行委員会の活動

- (1)のぼり旗の製作・設置、パンフレットの 作成・配布、ポスターの作成・貼付、現地 看板の設置、新選組パネルの製作・展示等。
- (2)案内板、説明版、誘導板の設置。
- (3)インターネットによる情報の発信。
- (4)観光キャンペーン用グッズ(羽織、袖章) 啓蒙普及用グッズ(キャラクターワッペン)の製作。
- (5)新選組や芹澤鴨、平間重助に関するグッ ズや特産品の研究・開発。
- (6)関係市町村との連携。





新選組と玉造

時代は江戸末期、開国か攘夷か国は二つに分かれ大きく揺れ動いていました。新選組とは幕末の動乱期、水戸藩浪士や武蔵国出身の武勇にすぐれた若き志士たち「新選組」が、京都や江戸そして蝦夷へと転戦し、大きな時代のうねりの中に自ら身を投じていった若者たちの物語です。

その中で、新選組創設の中心的な立場にあったのが玉造出身の芹澤鴨でした。芹澤鴨は、水戸玉物党の出身で、同志の新見錦・平山五郎・平間重助・野口健司とともに文久3年2月に幕府浪士組のうち清河八郎たちとは行動を別にし、芹澤鴨は近藤勇・土方歳三たちとともに京都に残り会ともに初代局長になりました。その後、正式に朝廷より市中取締を命ぜられ、この時初めて「新選組」の隊名を賜りました。

しかし、近藤派との対立が目立つようになると、文久3年9月に土方歳三たちによって京都の八木邸で斬殺されました。享年38歳でした。

この時、就寝中を近藤派に襲われた平間重助も玉造出身でした。平間は運よく暗殺を逃れ、その後の行方は不明でしたが、最近になって、晩年は郷里芹澤に戻り、明治7年(1874)に51歳で波乱の生涯を終えたということが判明しています。

芹澤と平間、愛国と正義の下に新選組を創った男たち。その血潮は玉造の風土が培ったのでした。

芹澤鴨といえば悪いイメージがありますが、 今回のドラマでは近藤勇が目標及びライバルと する人物として描かれています。ドラマの中で、 芹澤鴨や平間重助がどんな活躍をみせるのか期 待に胸を膨らませています。

編成表

(文久3年6月)

局長 芹澤 鴨 近藤 勇

副長 新見 錦 山南 敬助 土方 歳三

平山

野口平間

斉藤

佐伯

尾形

松原

安藤

五郎 健司

重助

又三郎

俊太郎

早太郎

忠司

平隊士約30名



勘定方 河合 耆三郎 副長助勤
沖田
永倉
所田
藤堂
井上諸士調査役
兼監察
島田
川島
財局
開金
開金
開金
村
開金
大
開金
大
高
大
高
大
お
お
お
は
お
は
お
お
は
お
は
お
は
お
は
お
は
お
は
お
は
お
は
お
は
お
は
お
は
お
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は
は<br/

~ 今回は、玉造町企画課から ご寄稿 \ただきました。 ~

問い合わせ先

玉造町役場 企画課

TEL 0299-55-0111 (内線221/222) FAX 0299-55-0110

Mail <u>kikaku@town.tamatsukuri.ibaraki.jp</u>

新選組まちおこし事業実行委員会 URL

http://www.tamatsukuri.or.jp/shinsen-hp/index.htm